

S A S A Y A M A 2 0 2 0
第4回篠山市ホッケーフェスティバル開催要項

- 1 目 的 東京オリンピック・パラリンピック開催決定を契機に全国的にスポーツへの関心が高まる中、篠山市における生涯スポーツのさらなる推進を図ることを目的に開催します。
特に、オリンピック選手輩出が期待されるホッケーを本市の重点競技と位置づけ、競技の理解と普及を推進するとともに、ライフステージに応じた自発的なスポーツ活動の創出を目指します。
- 2 主 催 篠山市教育委員会
- 3 主 管 篠山市ホッケー協会
- 4 開催日時 平成30年9月2日（日）
9時00分～ 開会式
9時15分～ ホッケースキルコンテスト エントリー受付
9時45分～ ミニホッケー大会（予選）
12時30分頃～ ホッケースキルコンテスト
14時00分頃～ ミニホッケー大会（決勝ステージ）
16時00分頃 表彰式
※時刻は、参加申込数や競技の進捗状況に応じて変更となる場合があります。
- 5 会 場 篠山市立篠山総合スポーツセンター 人工芝グラウンド
(篠山市郡家451-4 電話079-552-8681)
- 6 実施内容 (1) ミニホッケー大会
特別ルールによって行うミニホッケー大会です。
チームエントリーのほか、個人エントリーも可です。
(2) ホッケースキルコンテスト
任意にエントリーできるスキルコンテストです。ミニホッケー大会に出場しない方の参加も可です。
(3) ホッケー体験コーナー
事前の申込は不要です。ご都合の良い時間帯にお越しいただき、ホッケーを体験いただけます。(体験後、ミニホッケー大会やスキルコンテストに参加希望となる場合は、ご希望に応じて柔軟に対応します。)
- 7 参加料 無料

- 8 参加資格 市内外を問わず、どなたでも参加いただけます。性別、年齢は問いません。
1名の選手が複数チームで出場することはできません。
ミニホッケー大会に出場する1チームあたりの人数は、代表者（連絡先）1名・選手4～8名とします。
個人エントリーも可とします。個人エントリーの場合、出場チームについては主催者にて決定し、事前にお知らせすることとします。
- 9 エントリー ミニホッケー大会に出場しようとする場合は、「第4回篠山市ホッケーフェスティバル参加申込書」に必要事項を記入し、平成30年8月14日（火）までに大会事務局へお申し込みください。
ホッケースキルコンテストのエントリーは、当日開会式後に受け付けます。
ホッケー体験コーナーのみご参加の場合は、事前申込は不要です。
- 10 用具 インドアホッケースティック及びボールを使用します。
スティック、ボールは主催者が準備し、当日貸し出します。
帽子、すねあて、マウスピース、グローブ等の着用は義務付けませんが、安全のため着用されることを推奨します。
- 11 その他 (1)参加者は傷害保険に加入してください。万が一、負傷等の事故が発生した場合、大会本部にて簡易な処置は行いますが、その後の治療等については各選手及び各チームの責任において行ってください。
(2)競技参加に際しては、各選手または各チームにおいて十分な水分補給を行ってください。また、昼食は各自または各チームで準備してください。
(3)気象状況等の理由により大会内容を変更または中止する場合があります。事前にお知らせする競技日程・組合せ等について急遽変更や中止がある場合は、参加申込書記載のチーム連絡先に連絡します。
(4)大会の映像・写真・記事・結果等が、新聞・インターネット等に掲載される場合があります。その掲載権は主催者に属します。
(5)篠山総合スポーツセンター駐車場が満車の場合、兵庫県篠山庁舎駐車場をご利用ください。路上駐車はご遠慮ください。
(6)その他大会運営に係る疑義が発生した場合は、大会本部にて決定します。
- 12 事務局 篠山市ホッケー協会
担当 岡花 宏明 電話 090-3271-1636
メール hchyogohearts@yahoo.co.jp

SASAYAMA 2020

第4回篠山市ホッケーフェスティバル ミニホッケー大会 特別ルール

- 1 競技規則 2018年度（公社）日本ホッケー協会6人制競技規則に準拠します。
ただし、下記に定める本大会特別ルールを適用します。
- 2 競技方法 予選ステージ及び決勝ステージを実施し、順位を決定します。
- 3 組合せ等 競技日程・組合せ等の競技運営については、申込チーム数に応じて主催者で決定し、大会前に参加申込書記載のチーム連絡先へメールでお知らせします。
- 4 試合時間 1試合あたりの試合時間は、8分とします。
- 5 フィールド フィールドは、縦30m×横22.9mとします。
シューティングサークルはバックラインの中央を起点とする半径11mの半円とします。
- 6 出場人数 同時にプレーできる1チームあたりの選手人数は、原則4名までとします。
ただし、次のルールを設けます。
 - (1) チームの編成が、小学4年生以下の選手、女子選手のみである場合、当該チームは最大8名の選手が出場できるものとします。
 - (2) チームの編成が、小学5年生以上の選手を含む場合、小学4年生以下の選手、女子選手が複数名出場する時間帯についてのみ、当該チームは最大6名の選手が出場できるものとします。
 - (3) 出場選手に中学3年男子選手（ゴールキーパーを除く）が含まれる場合、その時間帯については、当該チームは2名以下の選手（ゴールキーパー数を除く）が出場することとします。
 - (4) 対戦するチーム双方の承諾が得られる場合には、上述の出場人数に関する条件によらず、任意に出場人数を設定して、試合を実施することを可とします。
(審判員によって管理)

なお、ゴールキーパーの配置は必須ではありません。ゴールキーパーの権利行使をしようとする場合、当該選手はヘルメット、プロテクター、グローブ、レガード等を着用するものとします。
- 7 再開プレー 再開プレー時の4mルールは、すべて3mに読み替えます。

12mフリーヒットは、11mフリーヒットに読み替えます。

ロングコーナーの開始位置は、当該エリアのバックラインから14mの位置とします。

- 8 P C ペナルティコーナーにおいて自陣バックライン外側からプレーを開始できる守備側選手はゴールキーパーを含め2名とします。残りの守備側選手は、ペナルティコーナーを実施しない側のシューティングサークル内からプレーを開始するものとします。
- 9 プレー制限 より安全に配慮し、小学5年生以上の男子選手のみを対象に次のプレーを禁止します。禁止プレーが起こった場合、通常の反則と同様に審判によって判定され、相手チームによってプレーを再開するものとします。
- ・ボールの高さがバックボードの高さを超えるシュート
 - ・スワイプヒットを除くすべてのヒットストローク
 - ・スティックのヘッドの位置を腰の高さより上にスイングするプレー
- 10 服 装 ユニフォームは、シャツのみ識別のできる同一色等（ビブス可、ゴールキーパーは別色でも可）であることとし、パンツ・ソックス等は異なるものでも可とします。また、背番号の表示、キャプテンの識別表示は不要とします。
- 11 順位決定 リーグ戦を実施する場合のリーグ順位決定は次の手順で行います。
- (1) 勝ち点 (勝3・分1・敗0) (2) 得失点差 (3) 総得点
(4) 当該チーム同士の試合結果 (5) じゃんけん ※次試合に関わる場合のみ実施
- 12 勝敗決定 リーグ方式でない試合において、同点により試合時間内に勝敗が決しない場合、ゴールデンゴール方式（先に得点したチームの勝利）による延長戦を実施します。
- 13 表 彰 優勝、準優勝のチームに、篠山市ホッケー協会から賞状を授与します。
- 14 競技運営 審判・記録等の競技運営上必要な役割は、出場チームに割り当てる場合がありますので、ご協力をお願いいたします。
- 審判・記録の割当は競技日程・組合せと同時に各チームに連絡します。審判・記録の割当のあるチームは、ホイッスル・ストップウォッチをご持参ください。
- 15 そ の 他 上記に記載のないことで大会運営上疑義が生じる場合には主催者で協議・決定することとします。

SASAYAMA 2020

第4回篠山市ホッケーフェスティバル ホッケースキルコンテスト 実施要領

- 1 実施内容
 - (1) ボールリフト
空中でボールを操作するスキルの芸術性を競います。審判員による判定によって勝敗を決します。
 - (2) ロングショット
ボールを飛ばし、その距離を競います。
 - (3) スピードドリブル
設けられたコースをドリブルで進み、そのタイムを競います。
 - (4) ターゲットショット
的に向かってボールを飛ばし、そのショットの正確性を競います。

- 2 実施種別 次の区分で競技を行います。
 - (1) 幼児・小学3年の部
 - (2) 小学4～6年男子・一般男子エンジョイの部
 - (3) 小学4～6年女子・一般女子エンジョイの部
 - (4) 中学男子・高校男子・一般男子ハイパフォーマンスの部
 - (5) 中学女子・高校女子・一般女子ハイパフォーマンスの部

※一般の部におけるエンジョイ、ハイパフォーマンスの区分については自己申告とします。

- 3 参加資格 どなたでも参加可。(ミニホッケー大会に出場しない方の参加も可です。)

- 4 エントリー 当日、受け付けます。
受付時刻は、開会式終了後(9時15分頃)からミニホッケー大会の競技開始までの予定です。

- 5 表彰 各種別の優勝者に、篠山市ホッケー協会から記念品を授与します。

- 6 競技運営 審判・記録等の運営上必要な役割は、出場する選手に割り当てられていますので、ご協力をお願いいたします。可能な範囲で、当日、ホイッスル・ストップウォッチをご持参ください。

- 7 その他 上記に記載のないことで運営上疑義が生じる場合には主催者で協議・決定することとします。